

事前アンケート／キーパーソンヒアリング調査実施概要

1. 目的

「第2次奥出雲町総合計画・第2期総合戦略」は、行政の政策実現のためだけの計画ではなく、「町民と協働のまちづくりを実現するための計画」として位置づけ、その政策を町民や団体と共有し、ともにまちづくりを推進するための計画とする。

そのため、事前アンケート・キーパーソンヒアリングの実施にあたっては、各分野で多様な事業形態で活動されている企業・団体を対象として、現在の取り組みや分野別の特有の課題、今後の活動意向・展望等を把握し、聴取したご意見や要望などを踏まえ、新たなアクションプログラムにおける施策の方向性や、町民・町内事業者と協働で行う取組みを検討する際の基礎資料とする。

2. 調査対象

町内で積極的に活動されている企業・団体を対象とし、分野ごと（産業・雇用・定住・観光・保健・医療・福祉・教育・文化・子育て・地域コミュニティ・基盤整備・環境）に選出した企業・団体に対して調査を行う。

3. 調査方法

- ・企画財政課及び調査委託会社（株式会社コスモブレイン）を通じて、対象企業・団体に事前アンケート調査票をメール又はFAX、郵送等にて配布回収する。＜7月下旬までに回答回収＞
- ・事前アンケートの回答内容をふまえ、企画財政課がヒアリング対象の企業・団体を選出し、キーパーソンヒアリングを実施する。（8団体程度）＜8月中に実施＞

4. 調査項目（案）

項目	内容
対象企業・団体について	① 対象企業・団体の概要（企業・団体名、代表者名、人数、設立次期、活動日・場所、主な活動内容、設立目的等）
	② 進めている取り組み、活動
運営上の課題と解決策	③ 団体の活動・運営を進めていくうえで、抱えている課題・問題
	④ 課題解決のために、今後取り組む新たな活動や事業として考えられること
	社会情勢の変化について ④-1 ポストコロナで提唱される新しい生活様式への対応
奥出雲町の強みと弱み	⑤ 奥出雲町で事業・活動を展開するメリット・デメリット
	⑥ 奥出雲町の魅力（対外的アピールポイント）
奥出雲町の施策アイデア連携について	⑦ 過去10年間の町の施策に対する評価
	⑧ 貴社・団体の活動を推進していくうえで、町に希望・期待すること または、施策の改善、新たなアイデア
	⑨ 町が実施している施策の中で、貴社・団体が連携できる取組み
これからの施策について	⑩ 町政全般として新たに取り組むべき施策・事業に必要なこと
	⑪ 第2次奥出雲町総合計画・第2期総合戦略へのご意見

5. 対象企業・団体

総合計画	施策	対象団体（抜粋）
<p>I. 活力に満ちた元気なまち （産業・雇用・定住・観光）</p> <p><35 団体></p>	<p>■工業振興</p> <p>■農林畜産業の振興</p> <p>■商業の振興</p> <p>■雇用・定住の促進</p> <p>■地域資源の活用による産業創出</p> <p>■観光振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・誘致企業・地場企業（12社） ・奥出雲町建設業協会 ・仁多郡森林組合 ・奥出雲営農経済センター、奥出雲仁多米 ・奥出雲椎茸、仁多堆肥センター ・和牛改良組合、農事組合法人、仁多郡農業士会、大塚ファーム（環境保全エコ） ・奥出雲町商工会 ・UIターン者の会 ・奥出雲町まち・ひと・しごとセンター ・(株)OKU-Reno、シルバー人材センター ・そば（姫のそばゆかり庵、川西そば） ・エゴマ（サンエイト） ・農産加工グループ（3団体） <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・奥出雲町観光協会 ・奥出雲町農泊推進協議会
<p>II. 心豊かに語り合えるまち （保健・医療・福祉・教育・文化・子育て）</p> <p><25 団体></p>	<p>■保健福祉の充実</p> <p>■医療体制の充実</p> <p>■教育の充実</p> <p>■人権教育と文化・スポーツ振興</p> <p>■子育て環境の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・奥出雲町社会福祉協議会 ・障がい者施設・介護サービス施設 ・食育推進協議会 ・仁多福祉会・よこた福祉会 ・奥出雲病院 ・永生クリニック、石原医院分院 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員・文化協会・国際交流協会 ・奥出雲塾、高校魅力化コンソーシアム <ul style="list-style-type: none"> ・仁多乃炎太鼓、奥出雲神代神楽社中 ・よこた・三成幼稚園（子育て支援） ・結婚子育てコンシェルジュ ・子育て支援団体
<p>III. 潤いにあふれ笑顔で暮らせるまち （地域コミュニティ・環境・基盤整備）</p> <p><10 団体></p>	<p>■地域コミュニティづくりの推進</p> <p>■男女協同参画社会の推進</p> <p>■消防防災体制の充実</p> <p>■安全対策の推進</p> <p>■公共施設の活用</p> <p>■生活基盤整備の推進</p> <p>■環境・景観保全の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな拠点づくり（三沢地区／馬木地区） ・NPO法人ただも（中間支援組織） ・買い物サロン団体 ・奥出雲交通、タクシー事業者（3社） <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・加食自治会（オサツヨク保存会）

① 対象企業・団体の概要についてお聞きします。			
企業・団体名		代表者名	
担当者名		担当者連絡先	TEL:
主な事業・活動分野 ※あてはまるもの すべてに○をつけてください	①産業振興 ⑤教育・文化 ⑨景観・環境保全	②雇用・定住 ⑥子育て ⑩その他 ()	③観光振興 ④保健・医療・福祉 ⑦地域コミュニティ ⑧基盤整備
② 貴社・団体は、近年、どのような事業・活動に力を入れて取り組んでおられますか。			
【ヒアリングのポイント】			
・企業・団体が、どのような事業・活動に注力しているか、奥出雲町あるいは地域で事業・活動を展開する上でどのような視点をもっているか把握する。			
③ 貴社・団体の事業・活動を進めていくうえで、どのような課題・問題がありますか。			
【ヒアリングのポイント】			
・事業・活動をするうえで、奥出雲町あるいは地域にどのような課題・問題点があるか。 特に②であげている取組について、課題・問題点があるか。 ・将来の奥出雲町の姿を考えたとき、どのような課題があると思われるか。(事業の継続・展開など)			
④ 課題解決のために、今後取り組む新たな事業・活動として、どのようなことが考えられますか。 その事業・活動にはどのような支援があれば、展開しやすいですか。			
【ヒアリングのポイント】			
・問③に対して、企業・団体としてどのような解決策に取り組んでいるか。 (事業の継続・展開における課題を解決するための方策・取組など) ・企業・団体が課題解決のために主体的に取り組んでいるか。 ・協働のまちづくりを進めるために町が施策として、何ができるのか。			
④-1 ポストコロナで提唱される新しい生活様式について、どのような事業・活動に取り組んでいますか。			
【ヒアリングのポイント】			
・新型コロナの世界的な感染拡大は、新しい生活様式を取り入れる契機と言われている。グローバルな今後の経済社会活動を考えると地方都市においても観光振興やテレワークへの新たな取り組みが必須になると見込まれる。 ・企業・団体が主体的に取り組んでいることがあるか。また、町が施策として何ができるのか。			

(2枚目に続きます↓)

⑤ 奥出雲町で事業・活動を展開するメリット・デメリットは何でしょうか。

【ヒアリングのポイント】

・奥出雲町の「強み」「チャンス（機会）」と「弱み」「脅威」について

メリット：強み/好影響をもたらす地域的な変化（内的要素）、チャンス：好影響をもたらす社会的な変化（外的要素）

デメリット：弱み/悪影響をもたらす地域的な変化（内的要素）、脅威：悪影響をもたらす社会的な変化（外的要素）

⑥ 奥出雲町の対外的アピールポイント（魅力）は何でしょうか。

【ヒアリングのポイント】

・対外的に強みとなること

⑦ 過去10年間の町の施策について、どのように思いますか。

【ヒアリングのポイント】

・現総合計画・総合戦略における既存施策にたいする評価について

⑧ 活動を推進するうえで、町に希望・期待すること（施策の改善、アイデア）があれば教えてください。

【ヒアリングのポイント】

・具体的な活動計画はなくても、協働のまちづくりにつながるアイデアの発掘について

⑨ 町が実施している施策の中で、貴社・団体が連携できる取組みとして、どのようなことが考えられますか。

【ヒアリングのポイント】

・協働のまちづくりを進めるために、民間ができることについて

⑩ 町政全般として新たに取り組むべき施策・事業に何が必要でしょうか。

【ヒアリングのポイント】

・企業・団体の関連分野に限らず広い視点からの改善提案について

⑪ 新しいまちづくりへのご意見をください。

【ヒアリングのポイント】

・次期計画に対する意見・要望

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、ご記入いただいた本調査票は、メール又はFAX、郵送にて〇〇にご返信ください。